



# 2015年3月期 決算説明会

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社  
2015年5月12日

- 決算概要（連結・単体）
- 事業の動向
- 重点施策とトピックス

# 連結決算概要

## 2015年3月期決算のポイント

- ◆ **売上高1,174億円、営業利益22億円といずれも前年比2ケタ増を達成**（売上高：**11%増**、営業利益：**13%増**）
- ◆ 特別利益（関係会社株式売却益など）の前年比減少の影響により、当期純利益は減少
- ◆ 単体は**動画広告**を中心に**ディスプレイ広告**が伸長、利益率が向上し、**営業利益は前年比2.7倍と大幅増**
- ◆ グループでは、**ユナイテッド・北京DAC**の営業利益が前年比大幅増

## 連結決算ハイライト：売上高・営業利益共に前年同期比2ケタ増

(百万円)

	2015年3月期 4Q			
	四半期 (2015/1~2015/3)		累計 (2014/4~2015/3)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	30,960	104.2%	117,463	111.5%
売上総利益	4,234	104.5%	16,400	113.9%
営業利益	332	48.4%	2,246	113.4%
当期(四半期)純利益	6	0.8%	1,050	51.9%
EBITDA	556	63.5%	3,087	110.6%
ROE	-	-	7.3%	-9.1pt
OM率 (※)	7.9%	-9.1pt	13.7%	-0.1pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

## 業績予想と結果（連結）

(百万円)

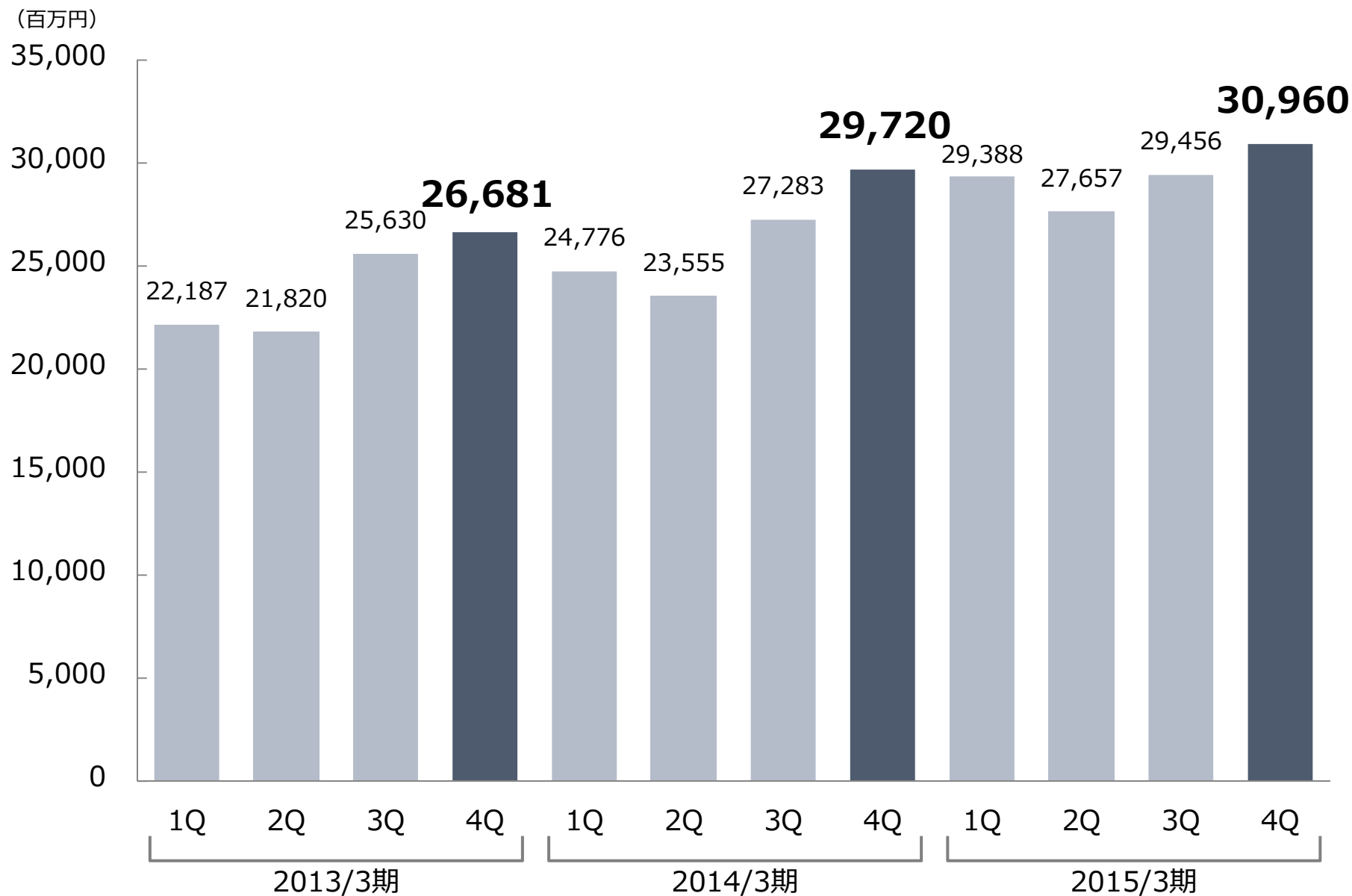
### 【累計】

	2015年3月期 通期 (2014/4~2015/3)				
	予想			実績	前年同期比
売上高	117,121	~	118,552	117,463	111.5%
営業利益	2,301	~	2,635	2,246	113.4%
経常利益	2,636	~	2,970	2,518	124.8%
当期純利益	1,119	~	1,299	1,050	51.9%
1株当たり純利益 (円)	23.04	~	26.76	21.64	-

### 【四半期】

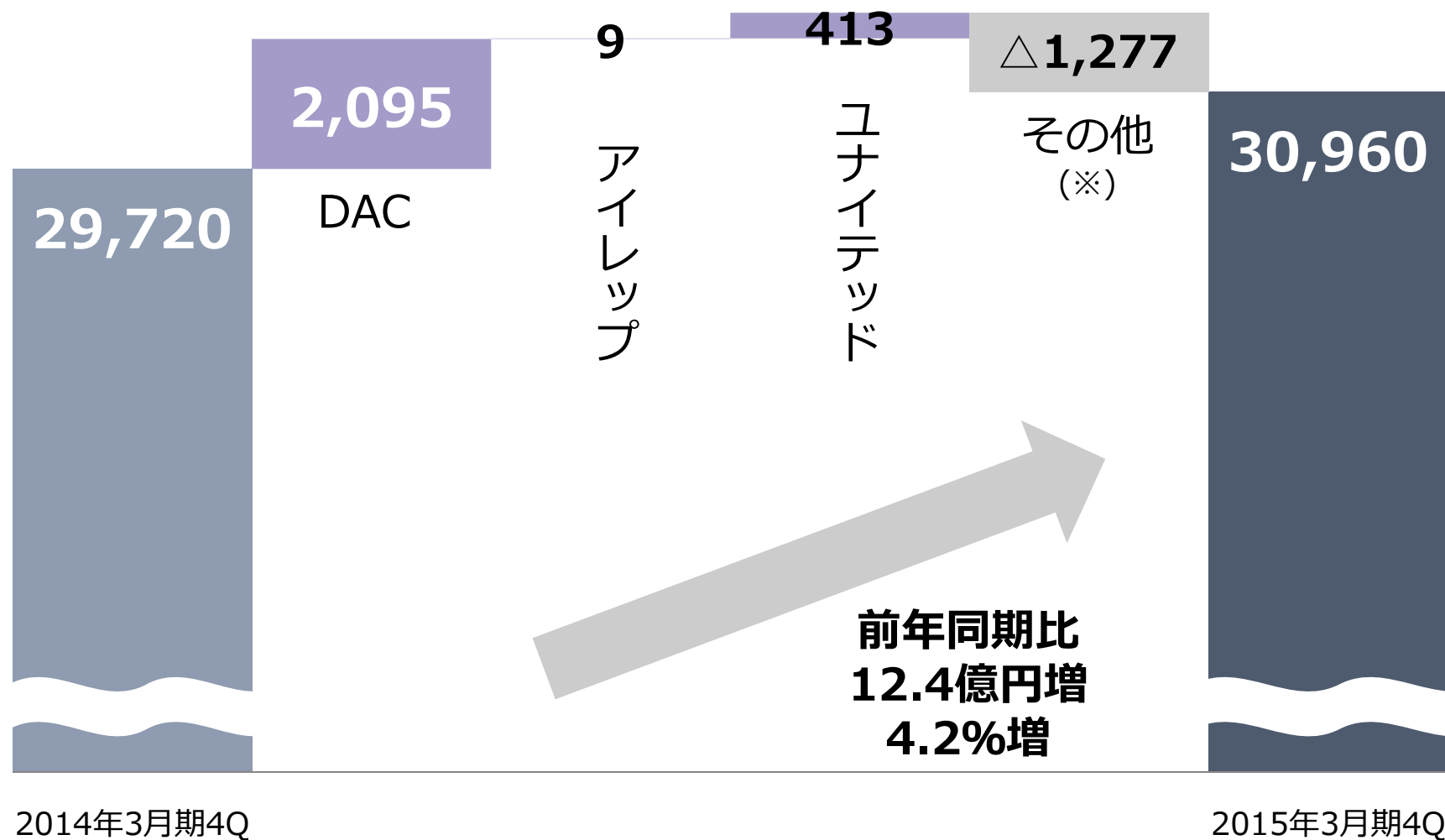
	2015年3月期 4Q (2015/1~2015/3)				
	予想			実績	前年同期比
売上高	30,618	~	32,049	30,960	104.2%
営業利益	387	~	721	332	48.4%
経常利益	438	~	772	320	45.0%
四半期純利益	75	~	255	6	0.8%

## 売上高の推移（連結）：四半期ベースで過去最高



# 売上高 対前年同期比 増減要因

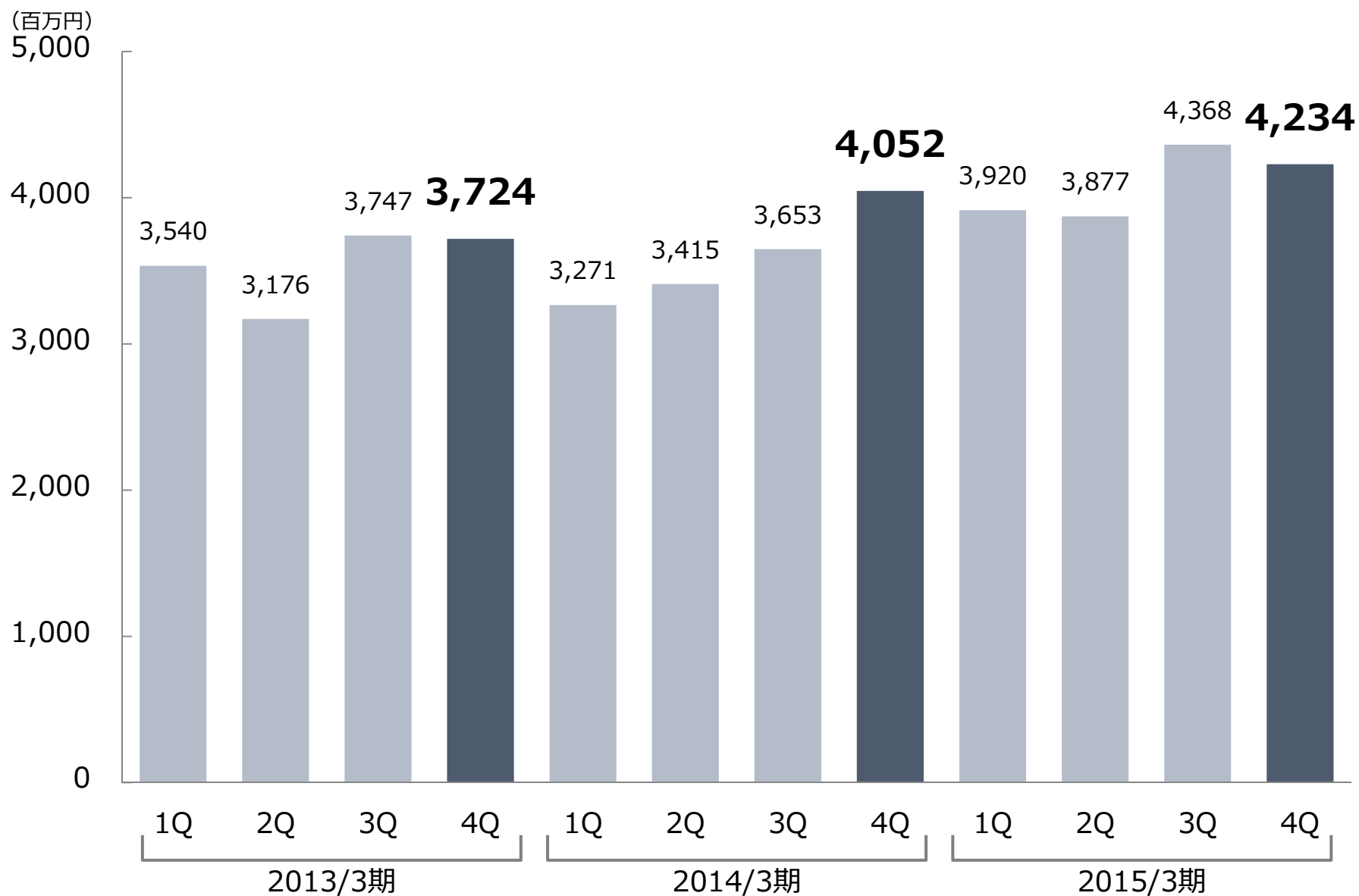
(単位：百万円)



(※) その他には、グループ間取引消去が含まれています。



## 売上総利益の推移（連結）



## 事業領域別の状況（連結）

売上高	2014年3月期 累計 (2013/4~2014/3)		2015年3月期 累計 (2014/4~2015/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	105,319	99.8	117,418	99.8	111.5
エージェントソリューション	94,384	89.5	105,638	89.8	111.9
メディアソリューション (※)	12,802	12.1	14,092	12.0	110.1
ソリューション間消去	△1,867	-1.8	△2,312	-2.0	—
インベストメント事業	162	0.2	212	0.2	130.4
<b>合計</b>	<b>105,482</b>	<b>100.0</b>	<b>117,630</b>	<b>100.0</b>	<b>111.5</b>

売上総利益	2014年3月期 累計 (2013/4~2014/3)		2015年3月期 累計 (2014/4~2015/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	14,282	99.2	16,231	99.0	113.6
エージェントソリューション	8,962	62.3	10,697	65.2	119.4
メディアソリューション (※)	5,417	37.6	5,716	34.9	105.5
ソリューション間消去	△97	-0.7	△182	-1.1	—
インベストメント事業	110	0.8	168	1.0	152.5
<b>合計</b>	<b>14,392</b>	<b>100.0</b>	<b>16,400</b>	<b>100.0</b>	<b>113.9</b>

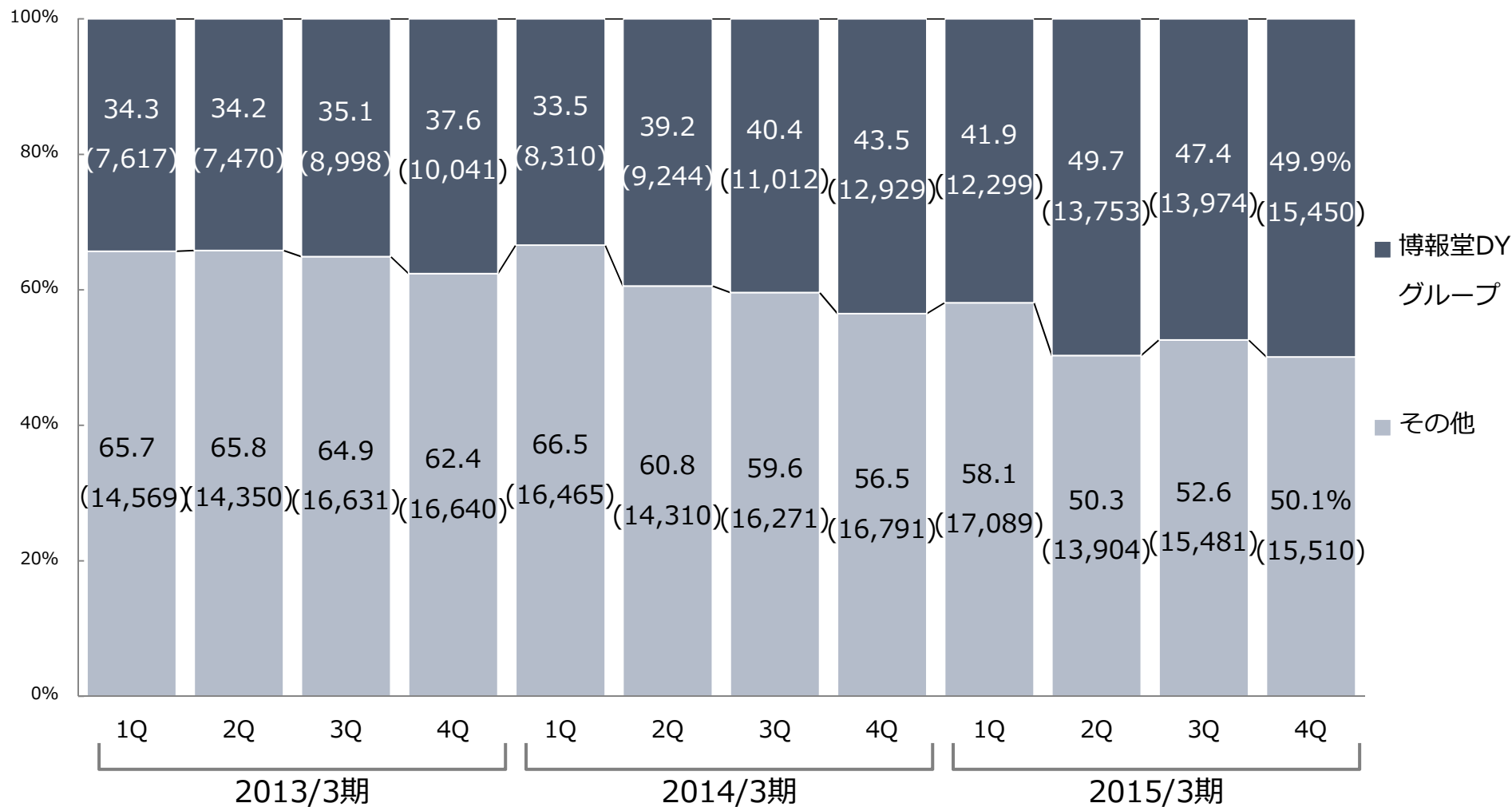
(※) メディアソリューションに含まれるメディア売上高について、エージェントソリューションとの比較のために売上高をグロス数値に換算しているため、会計上の数値とは異なります。

## 広告会社別の売上高（連結）

	2014年3月期 累計 (2013/4~2014/3)		2015年3月期 累計 (2014/4~2015/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
博報堂D Yグループ	41,497	39.4	55,477	47.2	133.7
その他	63,838	60.6	61,986	52.8	97.1
<b>合計</b>	<b>105,335</b>	<b>100.0</b>	<b>117,463</b>	<b>100.0</b>	<b>111.5</b>

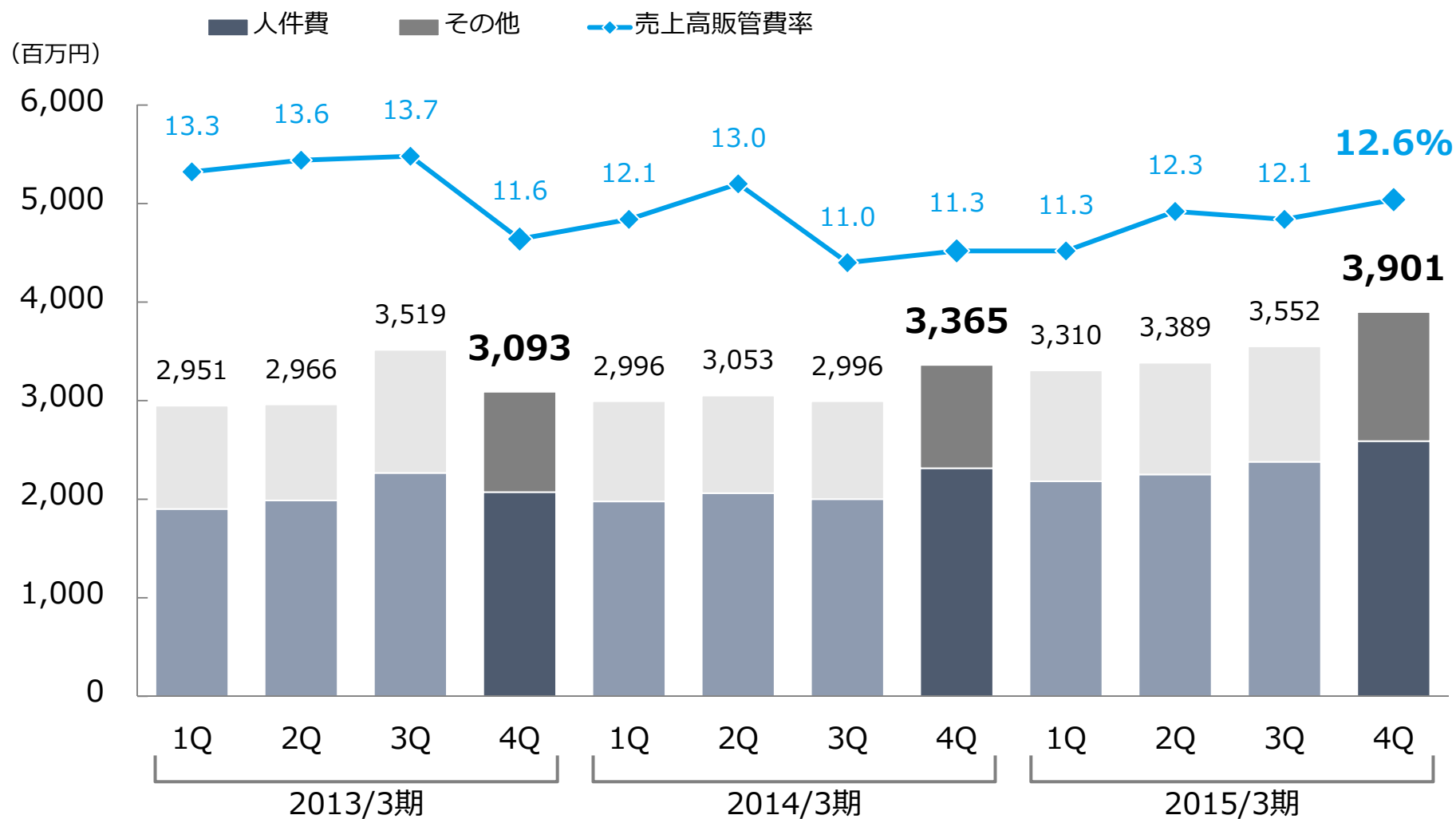
# 広告会社別売上高 構成比推移 (連結)

(単位：% / 百万円)



(※) カッコ内は四半期ごとの広告会社別売上高の数値

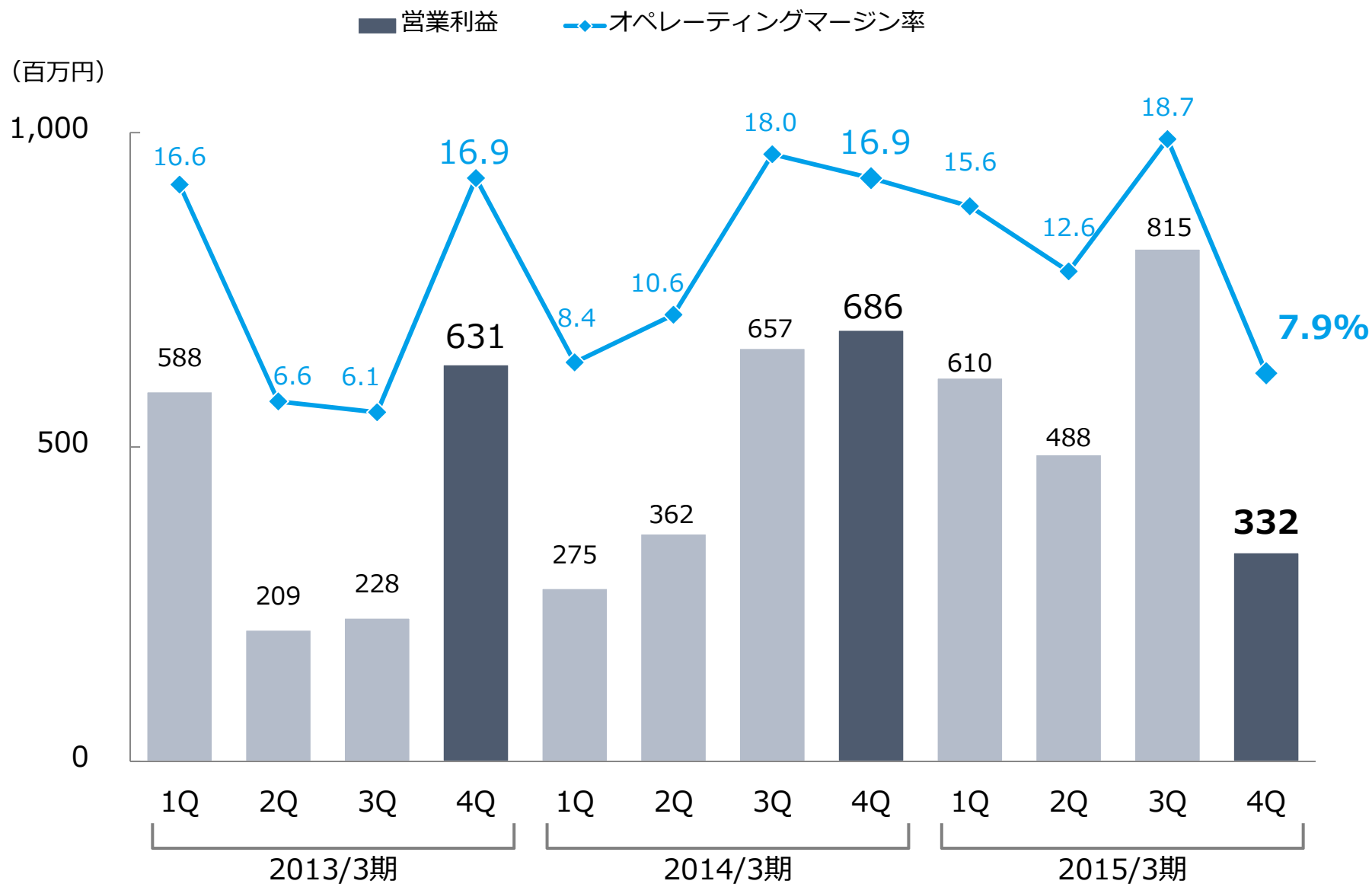
## 販管費の推移（連結）



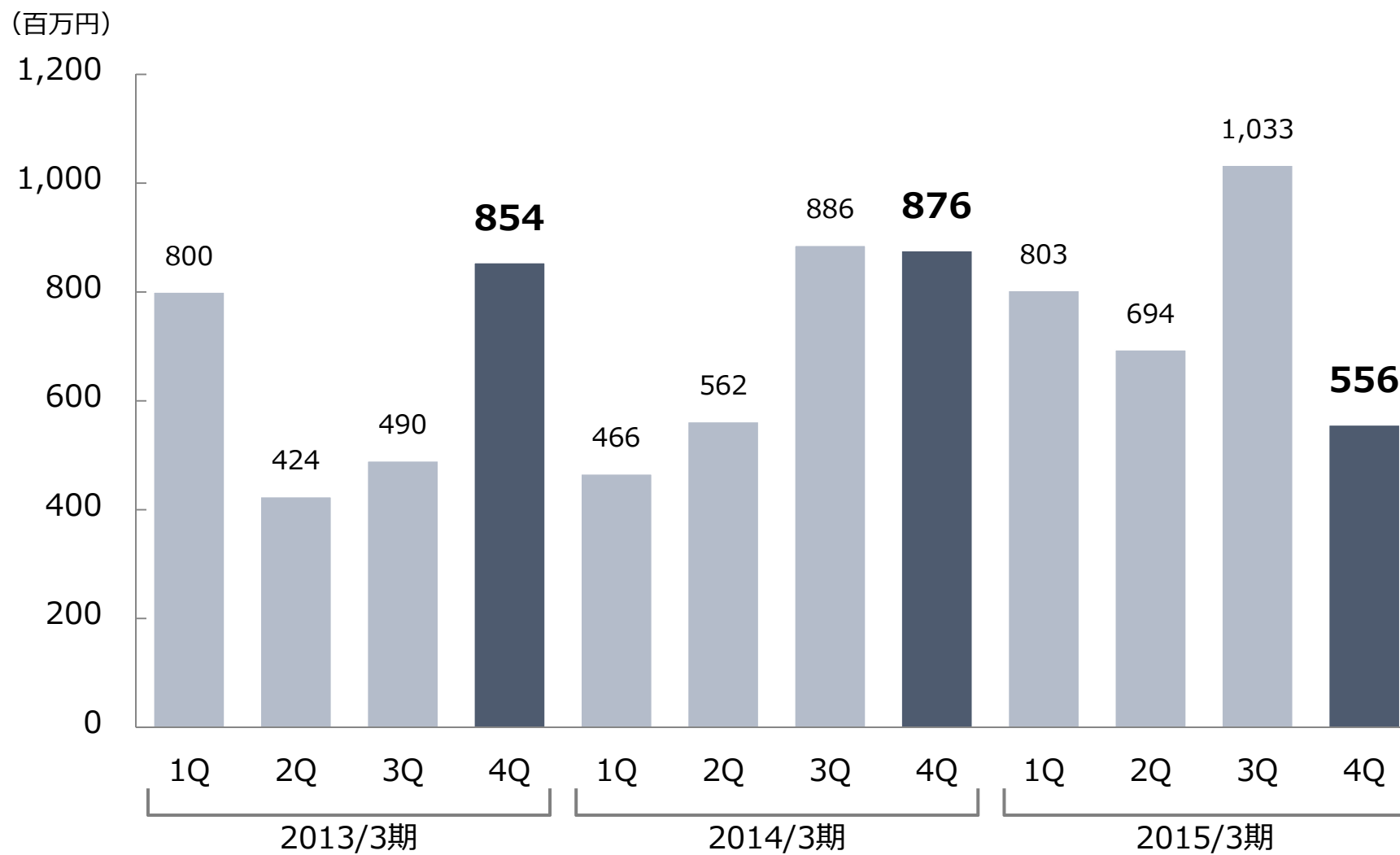
役職員数 (※) 1,784名 → 1,986名

(※) 当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数

# 営業利益の推移（連結）



## EBITDAの推移（連結）



(※) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

## 貸借対照表（連結）

	2014年3月期末 (2014/3末)		2015年3月期末 (2015/3末)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年期末比 (%)	主な増加/減少要因
流動資産	29,739	79.3	36,049	82.1	121.2	営業投資有価証券の増加
固定資産	7,760	20.7	7,848	17.9	101.1	
<b>資産合計</b>	<b>37,499</b>	<b>100.0</b>	<b>43,897</b>	<b>100.0</b>	<b>117.1</b>	
流動負債	16,829	44.9	20,345	46.3	120.9	短期借入金の増加
固定負債	624	1.7	553	1.3	88.6	長期借入金の減少
<b>負債合計</b>	<b>17,454</b>	<b>46.5</b>	<b>20,899</b>	<b>47.6</b>	<b>119.7</b>	
株主資本	12,764	34.0	13,467	30.7	105.5	
少数株主持分	6,433	17.2	7,584	17.3	117.9	
その他	847	2.3	1,945	4.5	230.2	その他有価証券評価差額金の増加
<b>純資産合計</b>	<b>20,045</b>	<b>53.5</b>	<b>22,998</b>	<b>52.4</b>	<b>114.7</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>37,499</b>	<b>100.0</b>	<b>43,897</b>	<b>100.0</b>	<b>117.1</b>	



# キャッシュ・フロー計算書（連結）

(百万円)

	2015年3月期 (2014/4~2015/3)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,264
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	57
現金及び現金同等物の増減額	1,439
現金及び現金同等物の期首残高	9,982
現金及び現金同等物の期末残高	11,421

## ■ 主な営業活動によるキャッシュ・フロー

・税金等調整前当期純利益	2,534百万円
・仕入債務の増減額	1,004百万円
・未払消費税等の増減額	624百万円
・減価償却費	566百万円
・法人税等の支払額	△1,310百万円
・売上債権の増加額	△1,377百万円

## ■ 主な投資活動によるキャッシュ・フロー

・投資有価証券の売却及び償還による収入	710百万円
・差入保証金の差入による支出	△546百万円
・投資有価証券の取得による支出	△731百万円
・定期預金の預入・払戻差額	△800百万円

## ■ 主な財務活動によるキャッシュ・フロー

・短期借入金の増加	1,000百万円
・新株予約権の行使による株式の発行による収入	389百万円
・配当金の支払額	△291百万円

## 2016年3月期 業績予想（連結）

（百万円）

	2015年3月期 (2014/4~2015/3)	2016年3月期 (2015/4~2016/3)	
	実績	予想	前年同期比
売上高	117,463	134,000	114.1%
営業利益	2,246	2,700	120.2%
経常利益	2,518	2,700	107.2%
親会社株式に帰属する 当期純利益	1,050	1,150	109.5%
1株当たり 当期純利益	21.64	23.68	-

# 単体決算概要

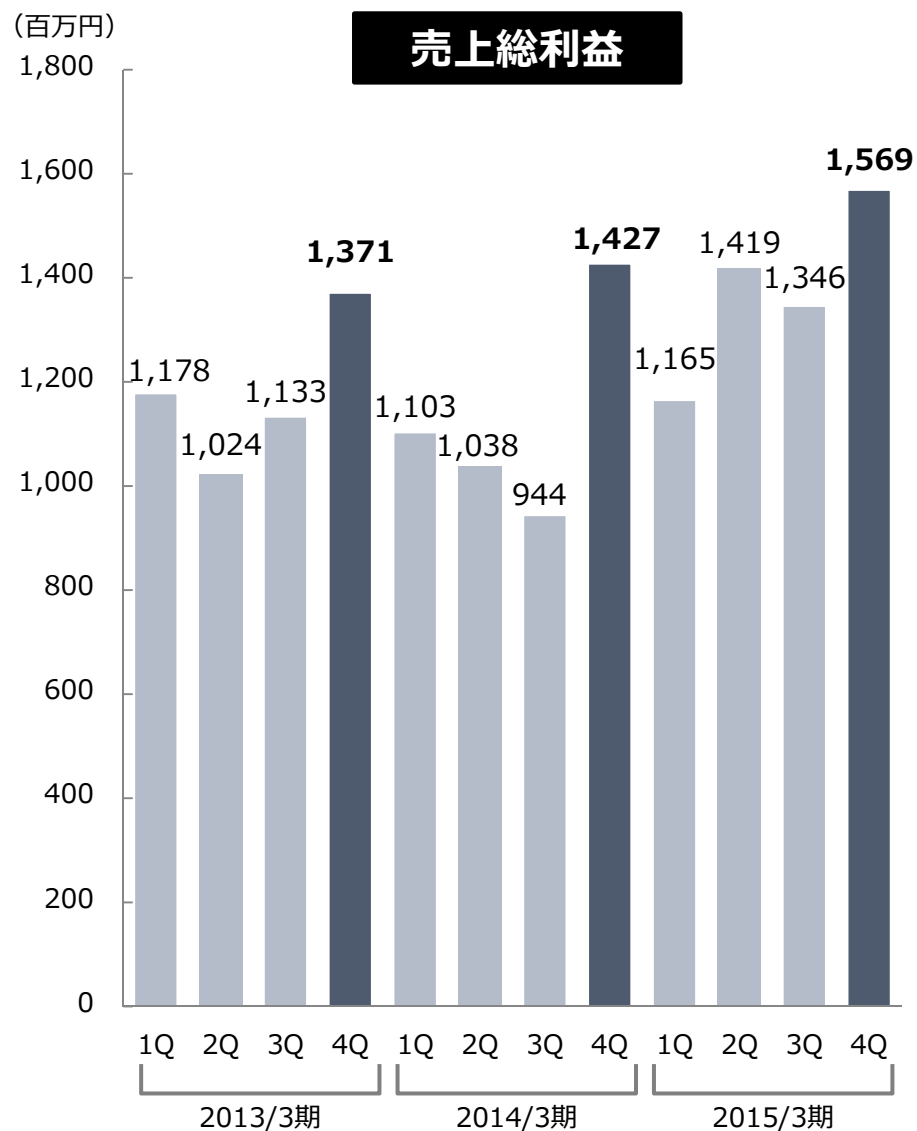
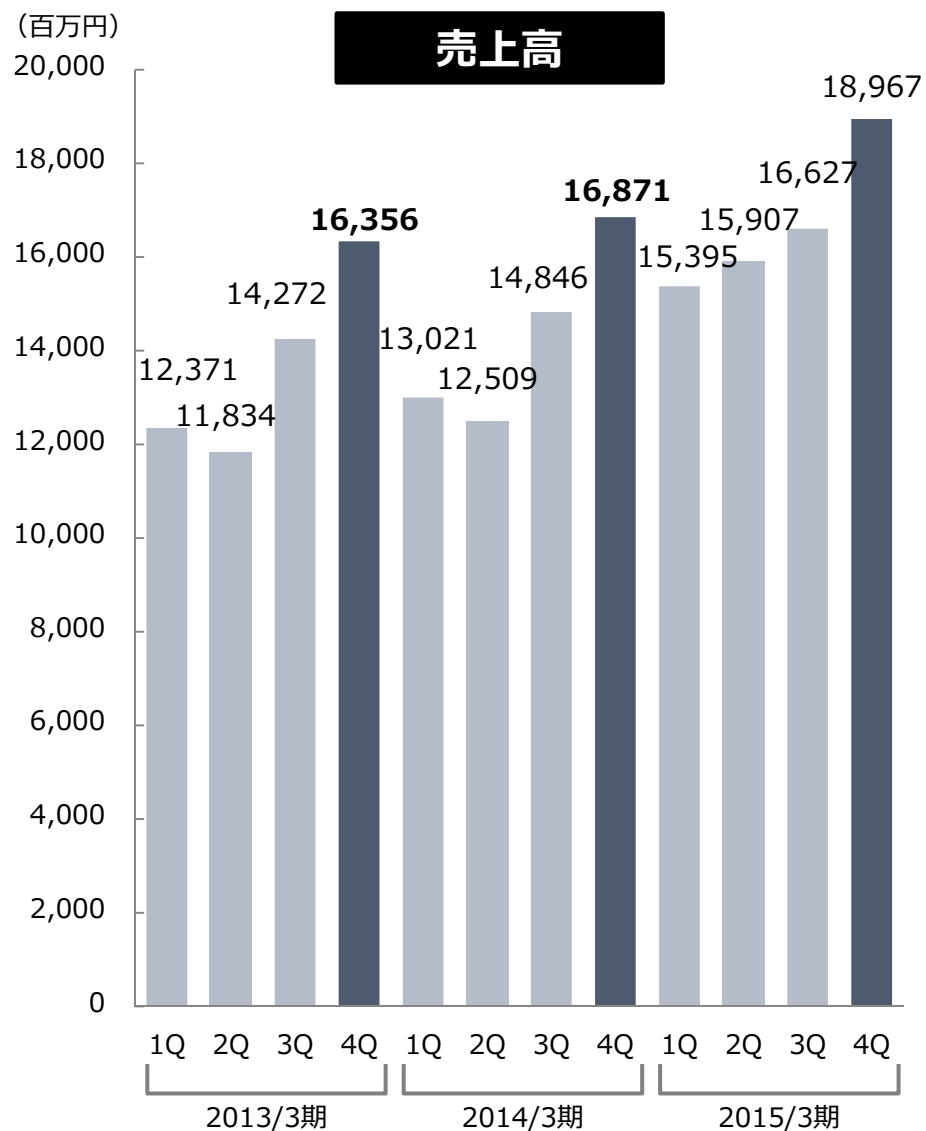
# 単体決算ハイライト

(百万円)

	2015年3月期 4Q			
	四半期 (2015/1~2015/3)		累計 (2014/4~2015/3)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	18,967	112.4%	66,897	116.9%
売上総利益	1,569	110.0%	5,501	121.9%
営業利益	308	92.2%	892	267.7%
当期(四半期)純利益	209	149.4%	1,064	265.2%
OM率 (※)	19.6%	-3.8pt	16.2%	8.8pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

# 売上高・売上総利益の推移（単体）



## サービス別の状況（単体）

売上高	2014年3月期 累計 (2013/4~2014/3)		2015年3月期 累計 (2014/4~2015/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	54,608	95.4	64,071	95.8	117.3
テクノロジーサービス	2,344	4.1	2,448	3.7	104.4
オペレーションサービス 他	296	0.5	377	0.6	127.4
<b>合計</b>	<b>57,249</b>	<b>100.0</b>	<b>66,897</b>	<b>100.0</b>	<b>116.9</b>

売上総利益	2014年3月期 累計 (2013/4~2014/3)		2015年3月期 累計 (2014/4~2015/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	3,365	74.6	4,152	75.5	123.4
テクノロジーサービス	923	20.5	1,020	18.6	110.6
オペレーションサービス 他	224	5.0	327	5.9	145.5
<b>合計</b>	<b>4,513</b>	<b>100.0</b>	<b>5,501</b>	<b>100.0</b>	<b>121.9</b>

# 事業の動向

## フォーマット別 売上高 (単体)

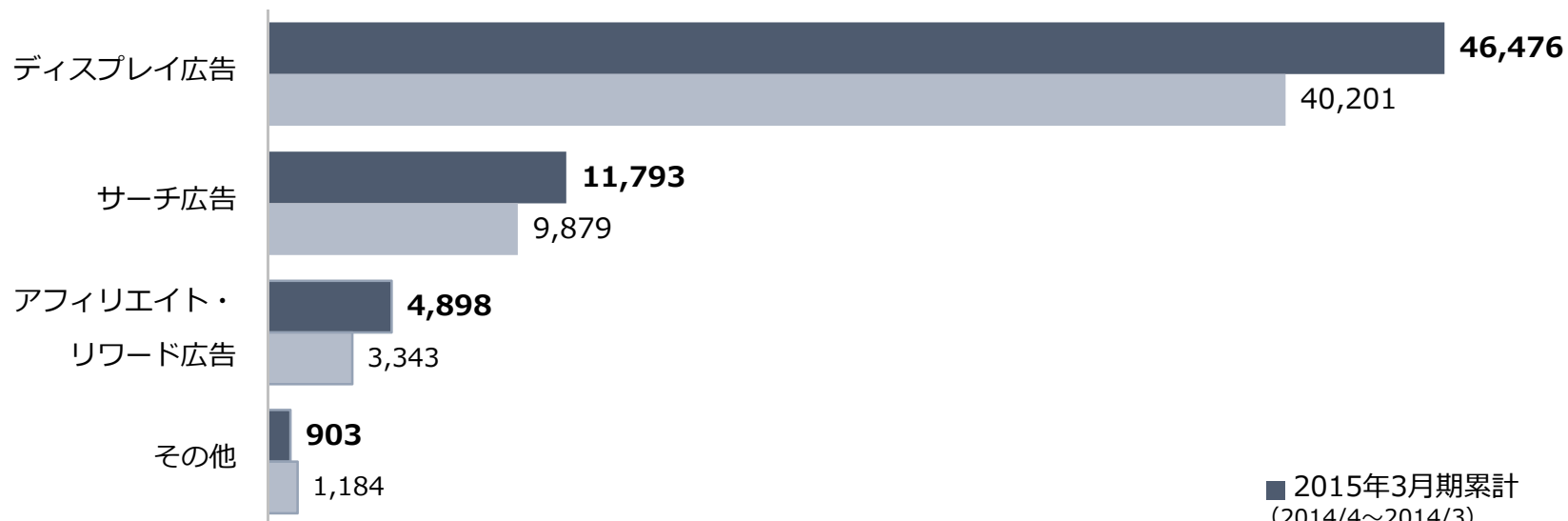
	2014年3月期 累計 (2013/4~2014/3)		2015年3月期 累計 (2014/4~2015/3)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
ディスプレイ広告	40,201	73.6	46,476	72.5	115.6
動画広告	1,735	3.2	4,252	6.6	245.0
バナー広告・リッチ広告他	38,466	70.4	42,224	65.9	109.8
サーチ広告	9,879	18.1	11,793	18.4	119.4
アフィリエイト・リワード広告	3,343	6.1	4,898	7.6	146.5
その他	1,184	2.2	903	1.4	76.3
<b>合計</b>	<b>54,608</b>	<b>100.0</b>	<b>64,071</b>	<b>100.0</b>	<b>117.3</b>



# フォーマット別 売上高 / スマートデバイス広告・運用型広告 売上高

## ◆ フォーマット別売上高 (単体)

(百万円)



■ 2015年3月期累計  
(2014/4~2014/3)  
■ 2014年3月期累計  
(2013/4~2013/12)

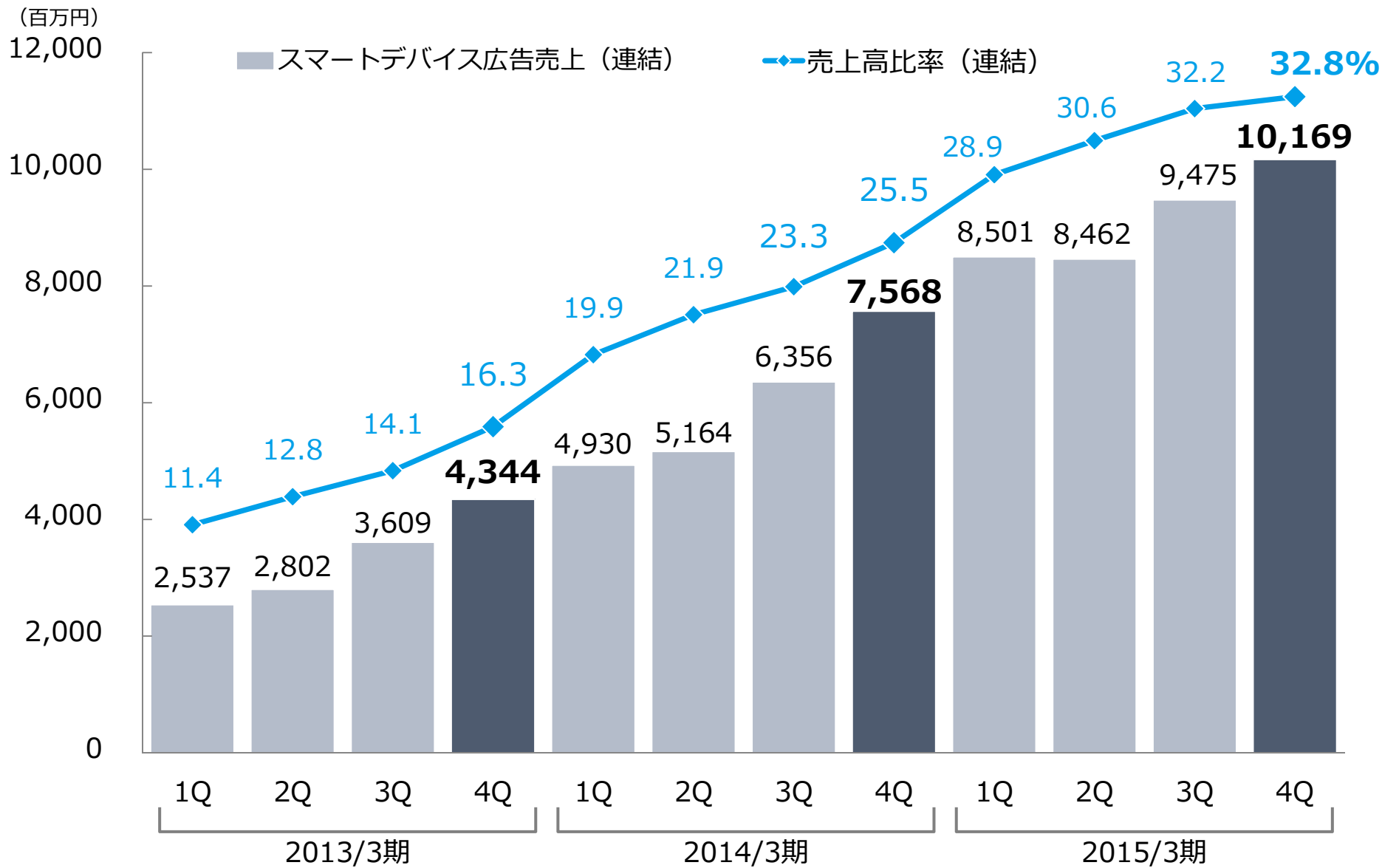
## ◆ スマートデバイス広告売上高 (連結)



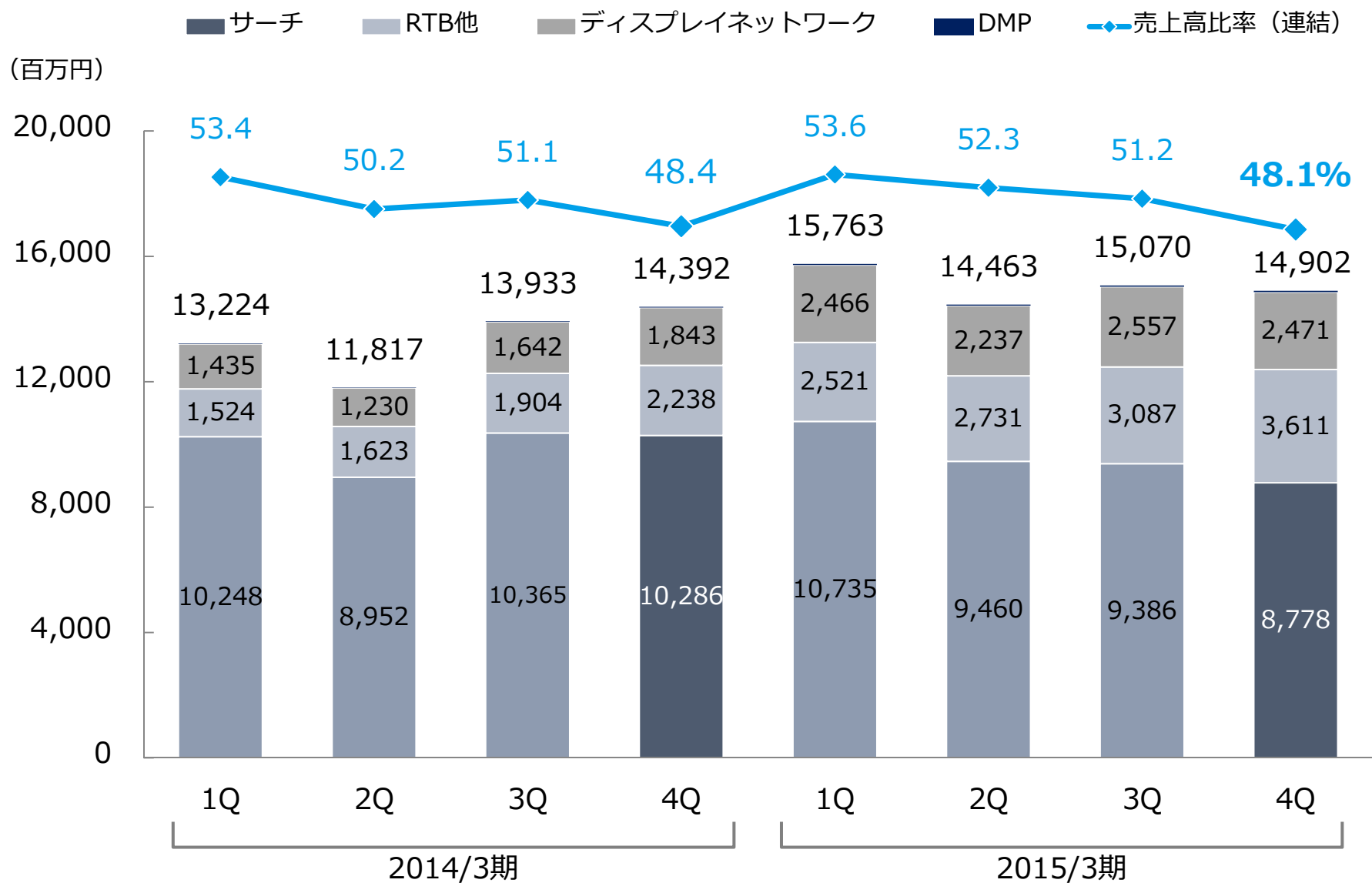
## ◆ 運用型広告売上高 (連結)



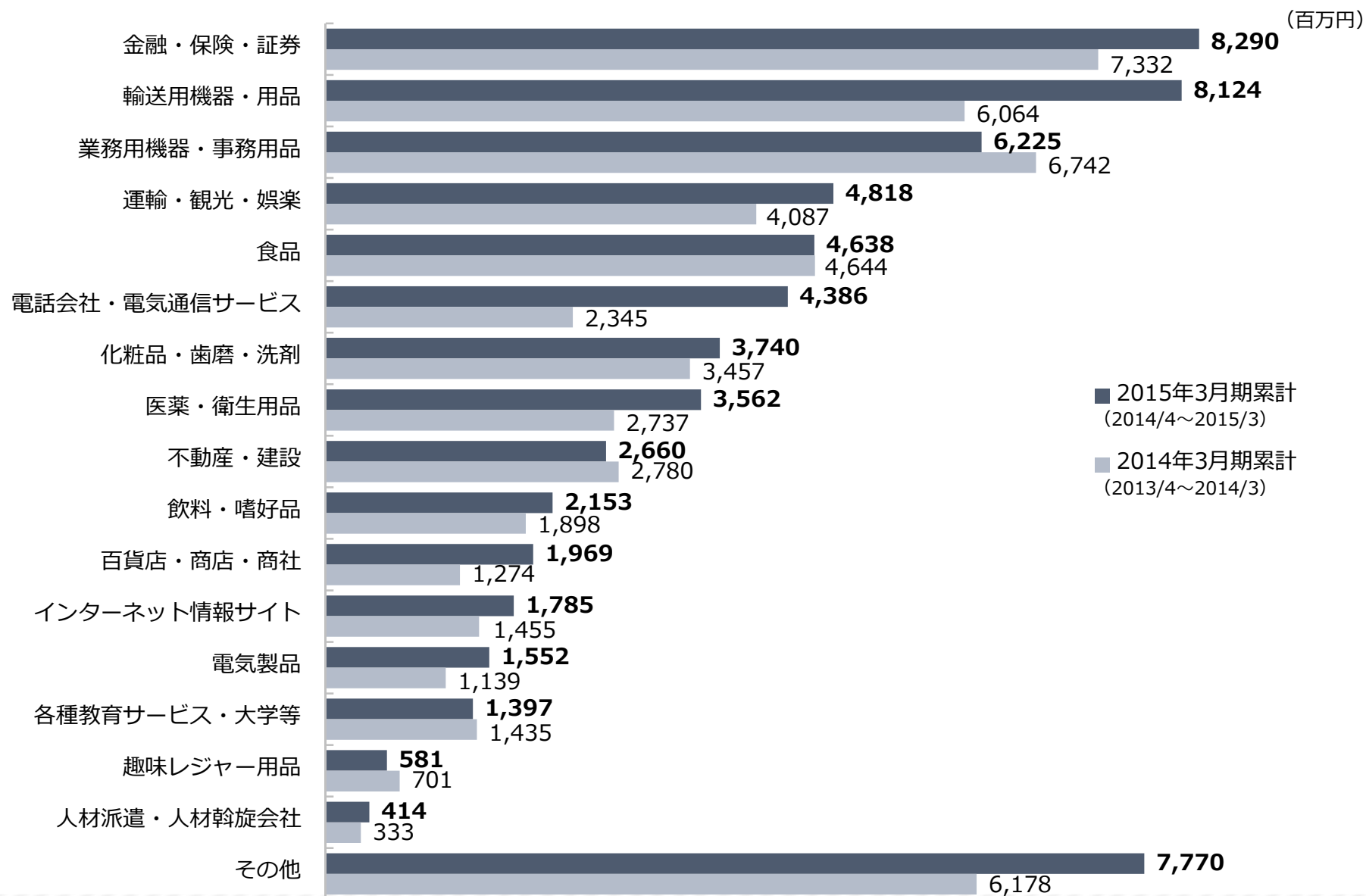
# スマートデバイス広告の売上高推移（連結）



# 運用型広告の売上高推移（連結）

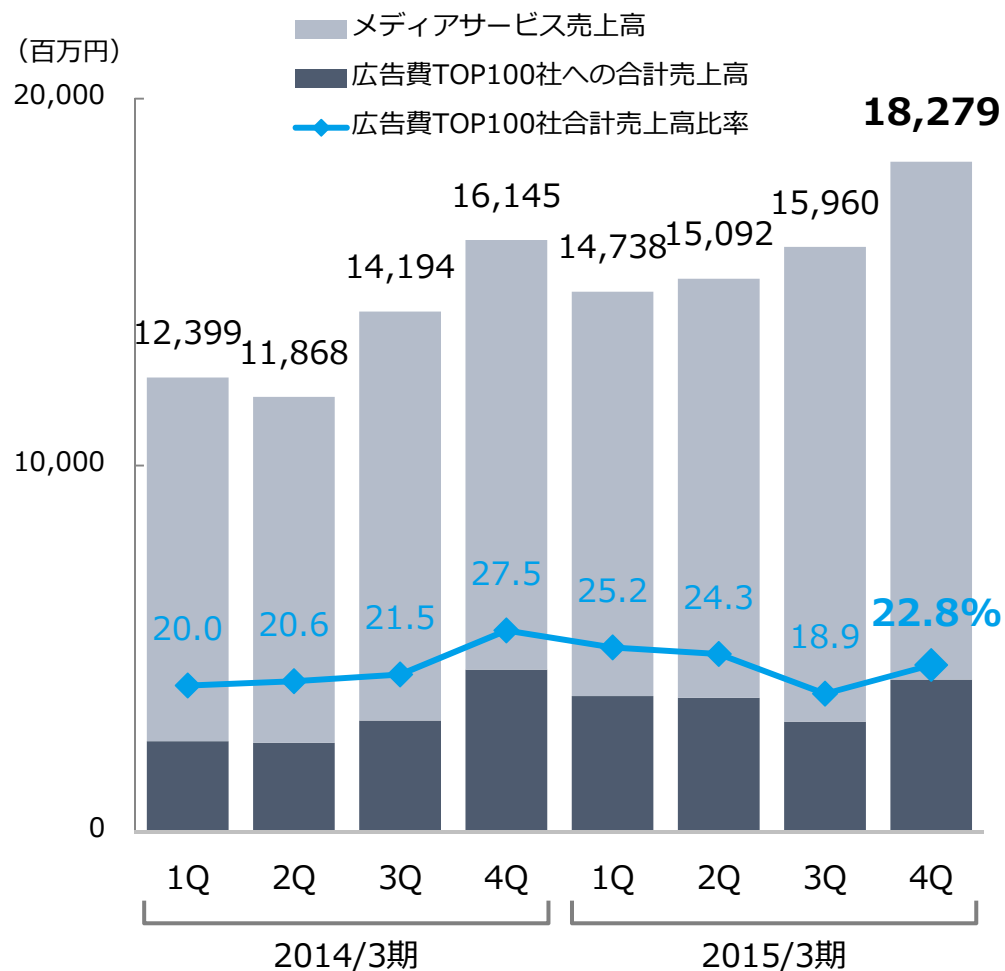


# 業種別売上高（単体）

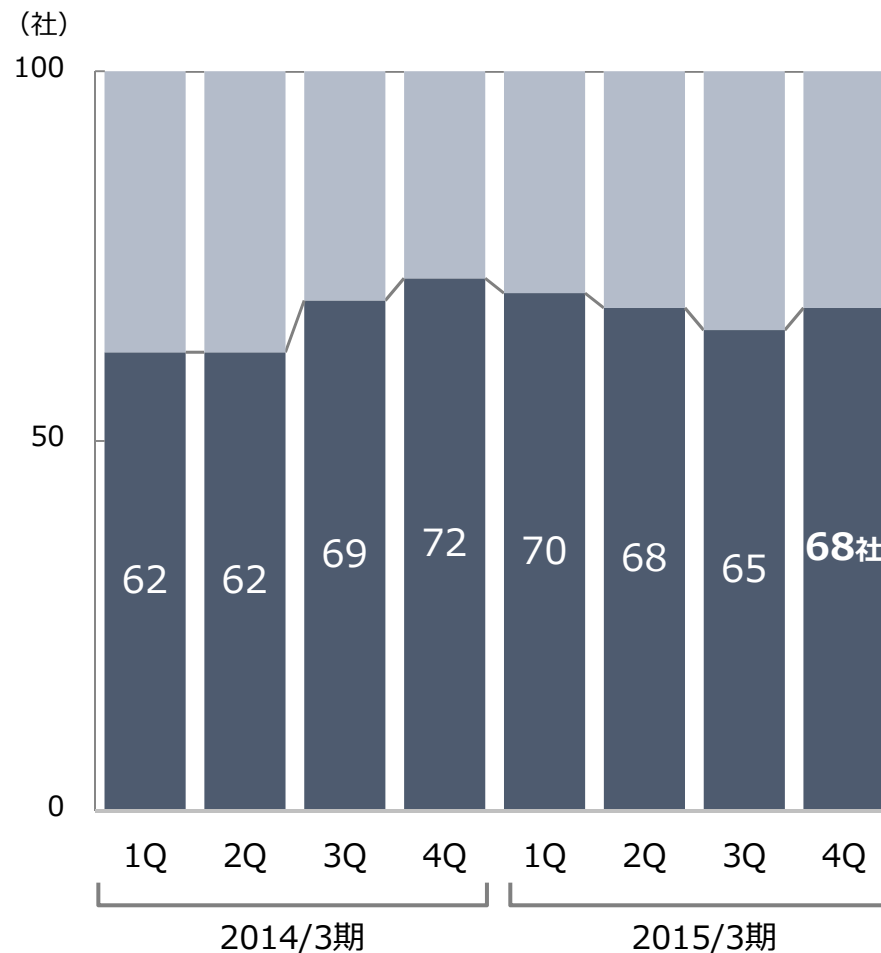


# 大型広告主の動向

## ◆ 大型広告主に対する売上高の推移



## ◆ 大型広告主取扱社数の推移



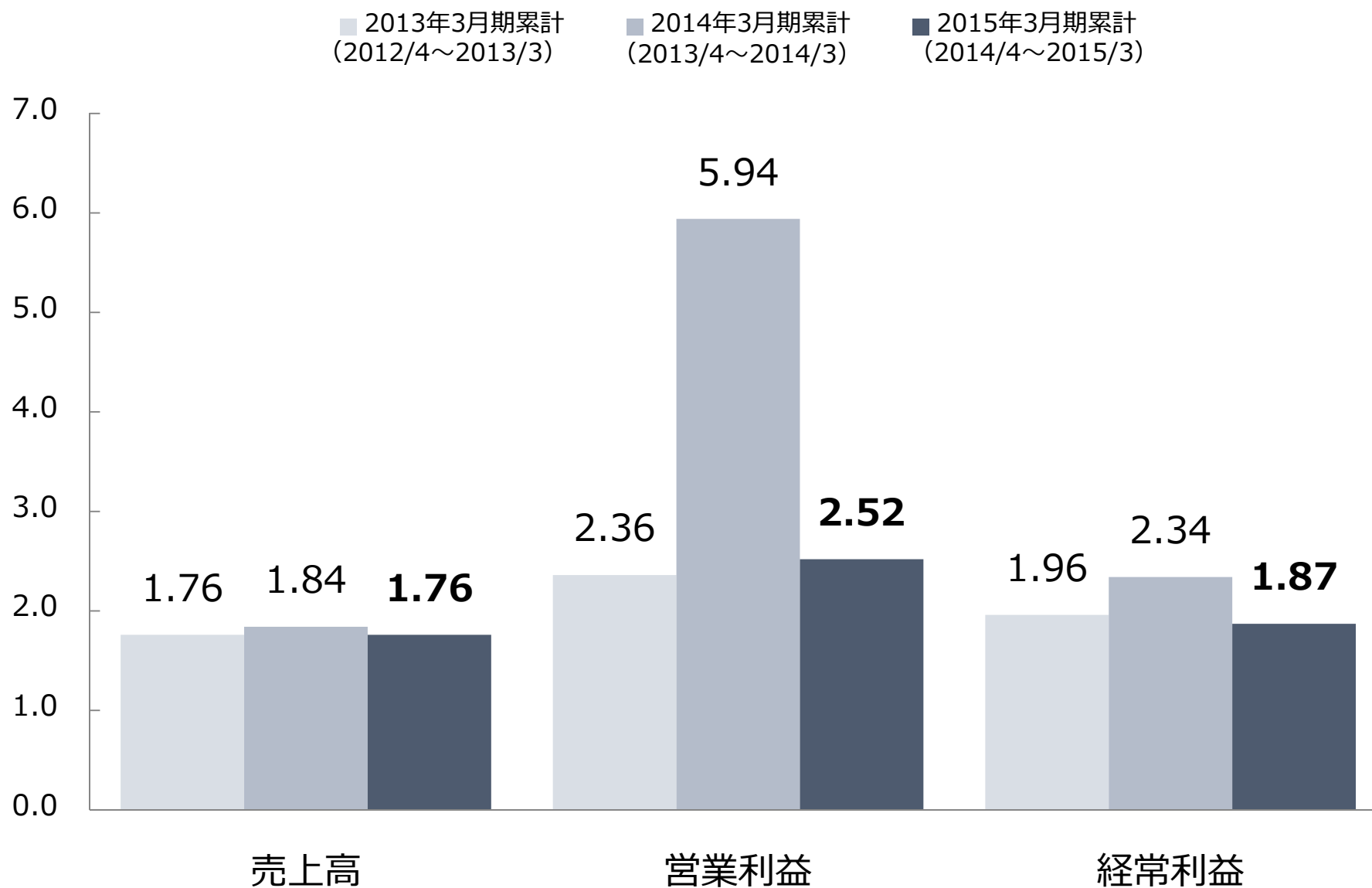
(※) 広告費TOP100社には、日経広告研究所「有力企業の広告宣伝費」の広告宣伝費上位100社を使用しております。

## 連結子会社の動向

### ◆ 連結子会社の前年同期比較（累計）

		売上高	営業利益
	アイレップ <span>Agent</span> <span>DAS</span>		
	ユナイテッド <span>Agent</span> <span>Media</span>		
	博報堂アイ・スタジオ <span>DAS</span>		
	プラットフォーム・ワン <span>Agent</span>		
	アド・プロ <span>Agent</span>		
	モデュール <span>DAS</span>		
	トーチライト <span>Agent</span>		
	Bumblebee <span>Media</span>	—	—
	北京迪愛慈广告有限公司 <span>Agent</span>		
	DAC ASIA PTE. LTD. <span>Agent</span>		

# 連単倍率



# 重点施策とトピックス



## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

～日本最大規模のマーケティングデータを保有～

## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

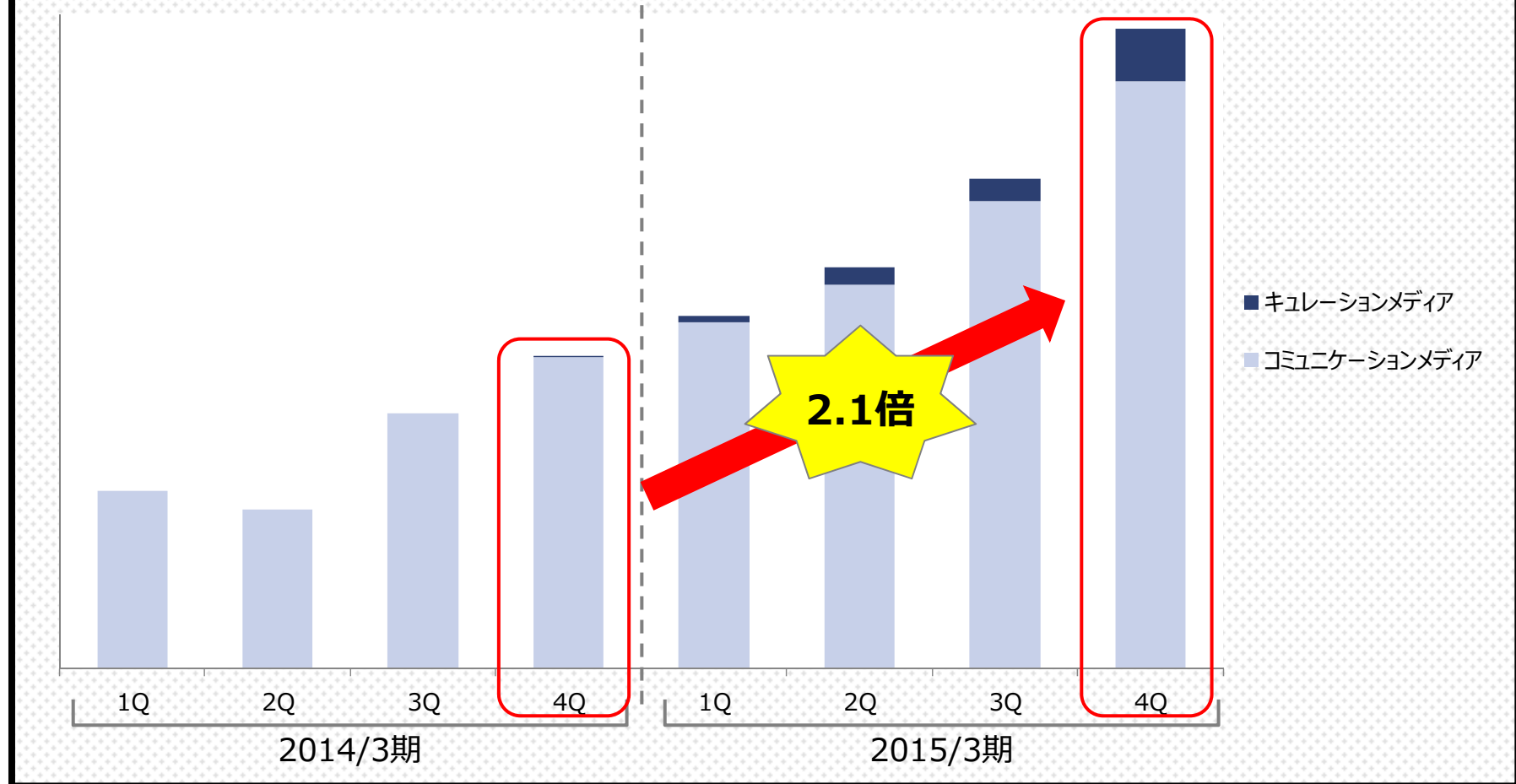
**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

～日本最大規模のマーケティングデータを保有～

# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – 注カプレミアムメディアの拡大

## 注カプレミアムメディア 売上 (単体)

Antenna・Gunosyなどキュレーションメディアへの出稿が本格化。



# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – DialogOne機能強化

## 3社との提携により、マーケティング統合管理ソリューションへと進化

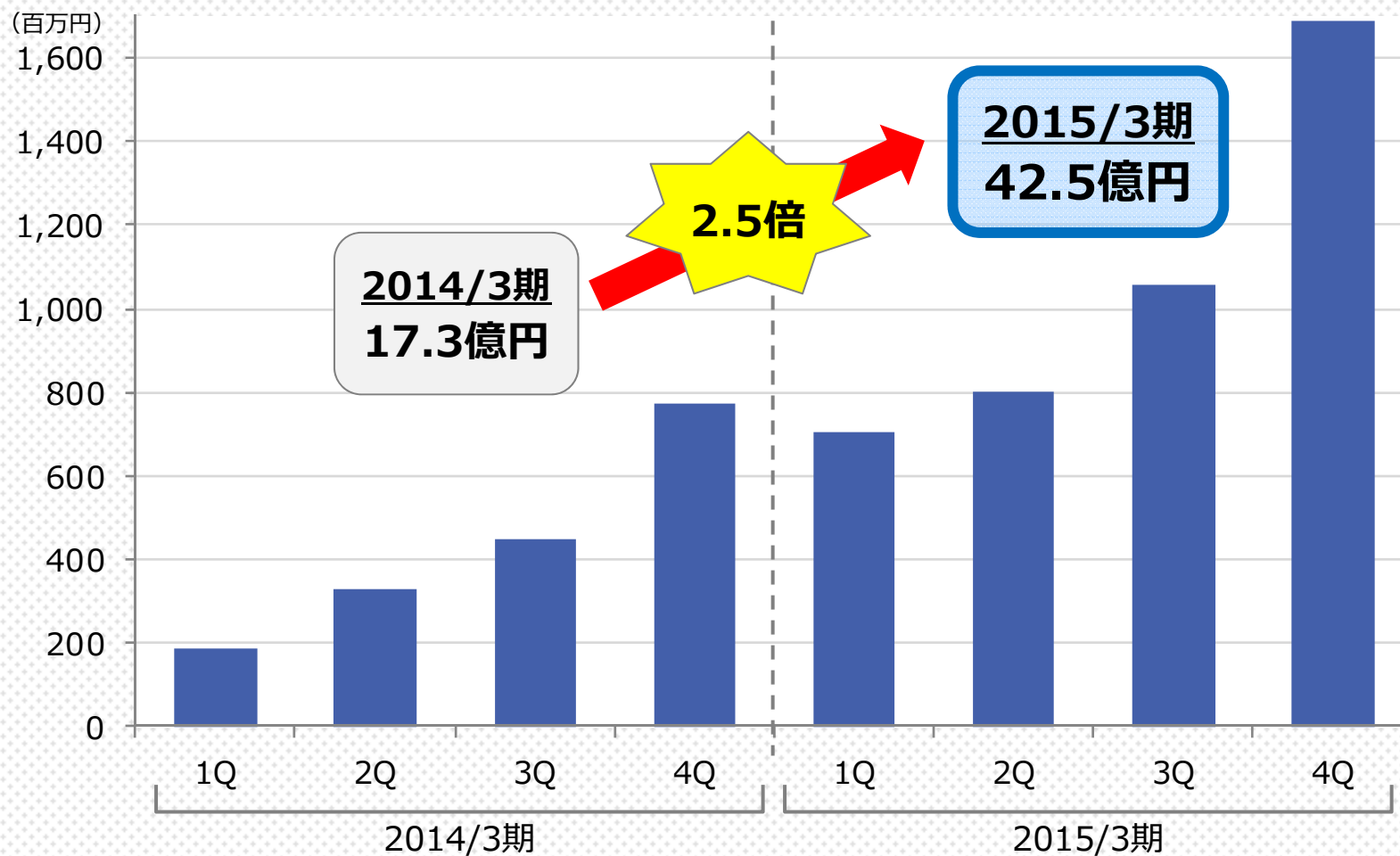


<p>AIを活用した 質問応答エンジン</p> <p><b>jibemobile</b> by Jibe Mobile</p> <p>独自開発エンジンを用いて、 ユーザーとのインタラクティブで 連続した会話が実現</p>	<p>クロスチャネル キャンペーンマネジメントシステム</p> <p><b>Cross - Channel Marketing Platform</b> by エクスペリアンジャパン</p> <p>広告主が保有する顧客データを 活用し、クロスチャネルでの 的確なターゲティングが可能</p>	<p>スマートフォン向け 販促プラットフォーム</p> <p><b>flipdesk</b> by Socket</p> <p>LINE上でのコミュニケーション をオウンドメディアで活用し、 パーソナライズ化された メッセージやクーポンを表示</p>
--	---	---

# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – 動画広告が前年比2.5倍に拡大

## 動画広告 売上 (単体)

YouTube・Yahoo等が大きく伸長。



## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

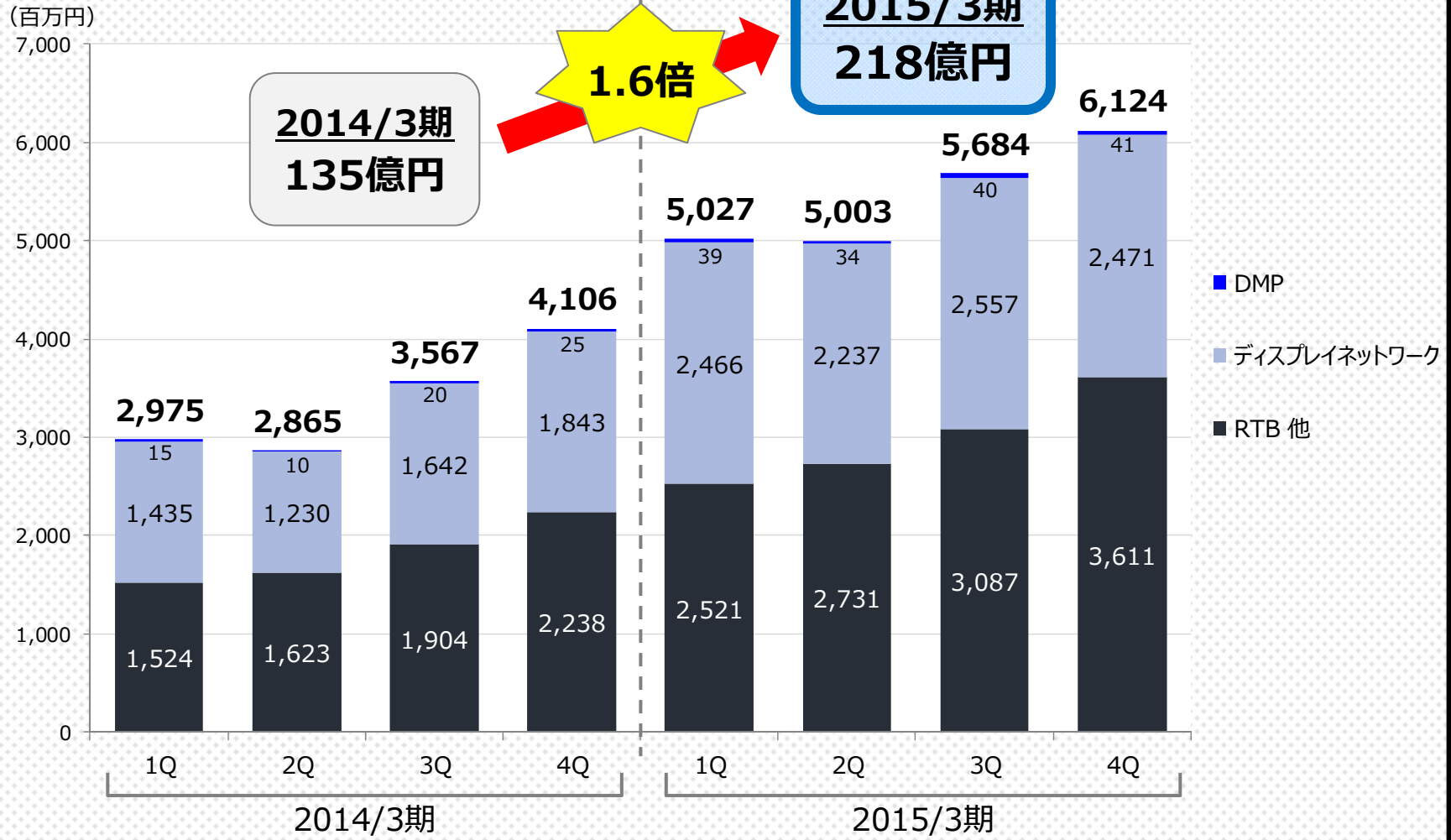
～日本最大規模のマーケティングデータを保有～



## 2 運用型新市場への対応強化 – 前年比1.6倍に売上拡大

### 運用型新市場 売上高 (連結)

※運用型新市場 = 運用型広告からサーチ広告を除いたもの



## 2 運用型新市場への対応強化 – 特許取得

### 広告の露出機会を効率的に増大させる広告配信システムに関する特許を取得

オンライン広告の表示状態を検出し、スクロールによって**同じ広告枠**が表示されるたびに、**新たな広告を表示する広告配信システム**を独自開発。

#### <媒体社のメリット>

- ・ 広告収入機会が増える
- ・ ユーザーの滞在時間やCTRの伸長

#### <広告主のメリット>

- ・ 閲覧された枠のみに課金されるため、**広告予算を最適化**できる

テスト配信の結果、  
通常の広告表示に比べ  
**約2倍のeCPM\***  
**約3倍のCTRを獲得**  
※ effective Cost Per Mill

#### スマートデバイスの広告表示イメージ

1回目の広告枠表示  
⇒ **広告A** を配信



スクロールにより広告枠は  
表示スペース外に



2回目の広告枠表示  
⇒ **広告B** を配信



↑ 広告Aを配信した  
ことを検出  
↓  
↑ 広告Aを配信

FLEX ONE®



↑ 広告Bを配信



## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

～日本最大規模のマーケティングデータを保有～

### 3 ビッグデータ関連 – データソリューションベンダーのCxenseと業務提携

Cxenseが提供するデータソリューションの販売代理契約を締結し、DMP「AudienceOne®」との連携で媒体社の収益向上に貢献



- ・ 媒体社の**媒体価値とROIの向上**を支援
- ・ きめ細やかなレポートや、**最適な広告配信サービスの提供**が可能に

## 2016年3月期の重点施策

### 既存領域

#### エージェント機能のフォーメーション強化

- ・ グループ各社の強みを活かし、統合的なソリューションを提供
- ・ パートナー事業とエージェンシー事業のシナジーを創出

### 新規領域

#### 広告マーケティング事業などの新市場創出

- ・ 新広告商品やサービスの開発
- ・ O2Oマーケティング、データの利活用

### グローバル

#### 統合的戦略に基づくグローバル展開

- ・ 新設のグローバルビジネス本部を中心に、DACグループ一体となったグローバル展開を実施



# 2015年3月期 決算説明会

ご清聴誠にありがとうございました。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

J Q 4 2 8 1 <http://www.dac.co.jp>

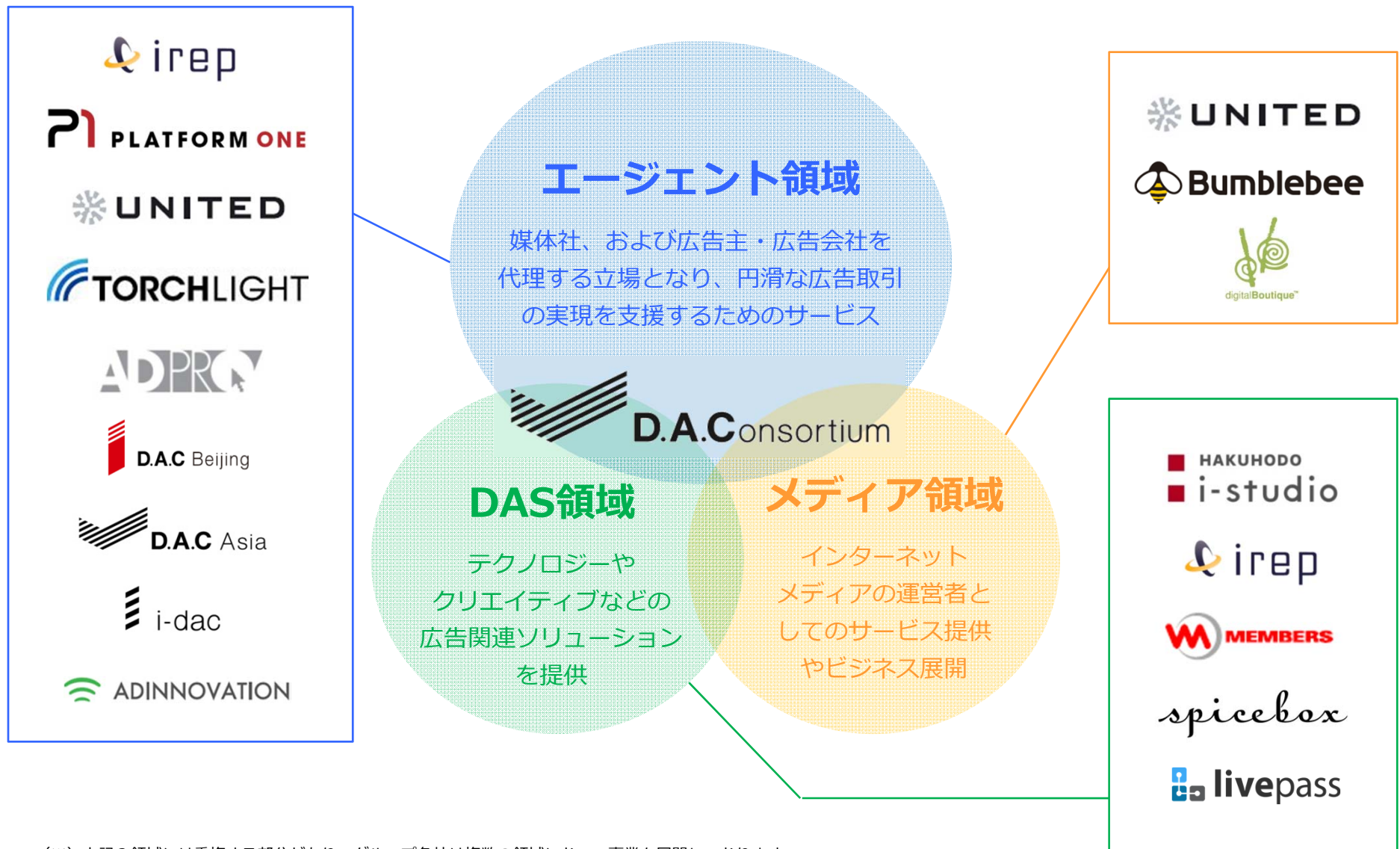
戦略統括本部 社長室

T E L : 03-5449-6300

# ご参考

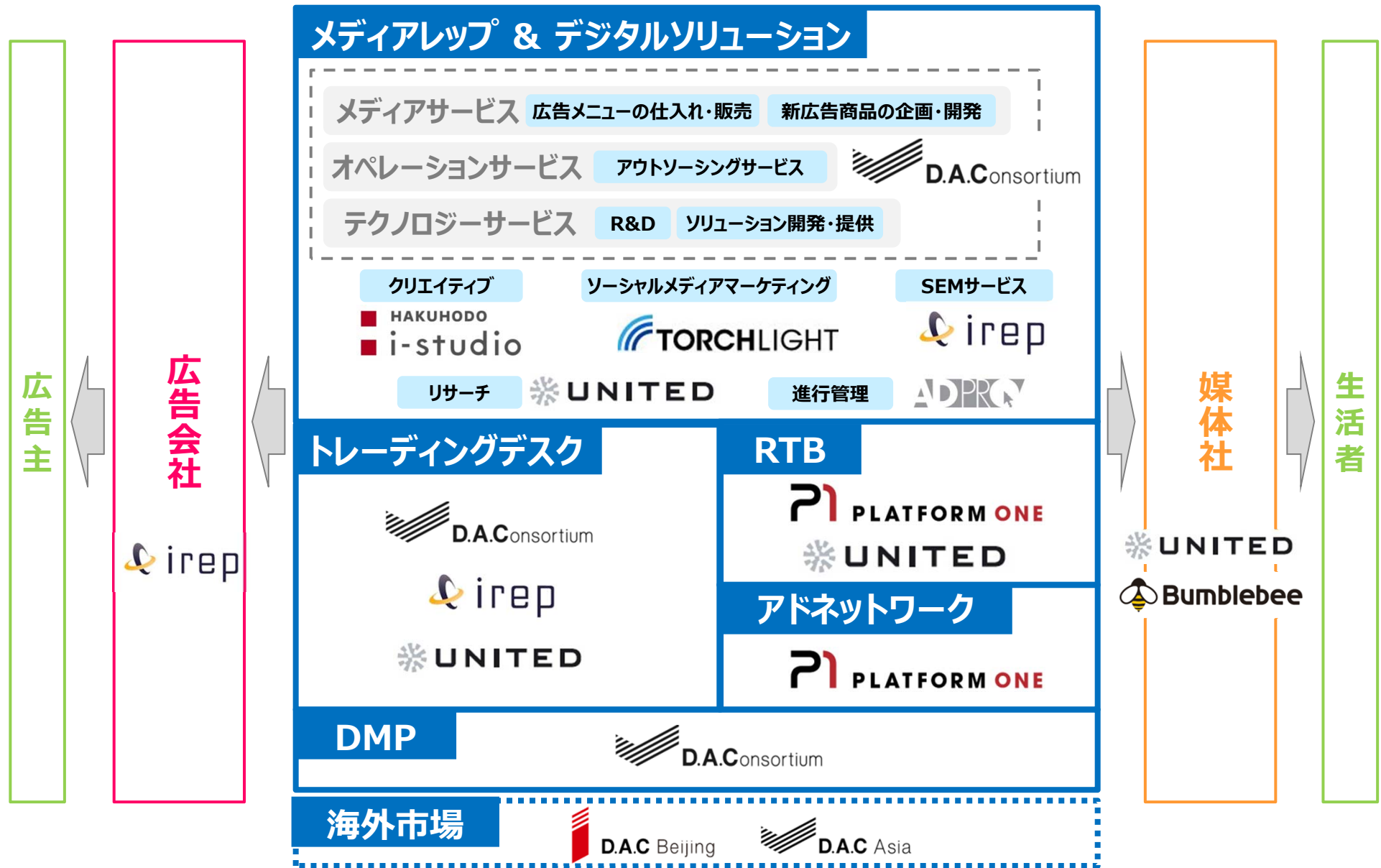


# DACグループの事業ドメイン



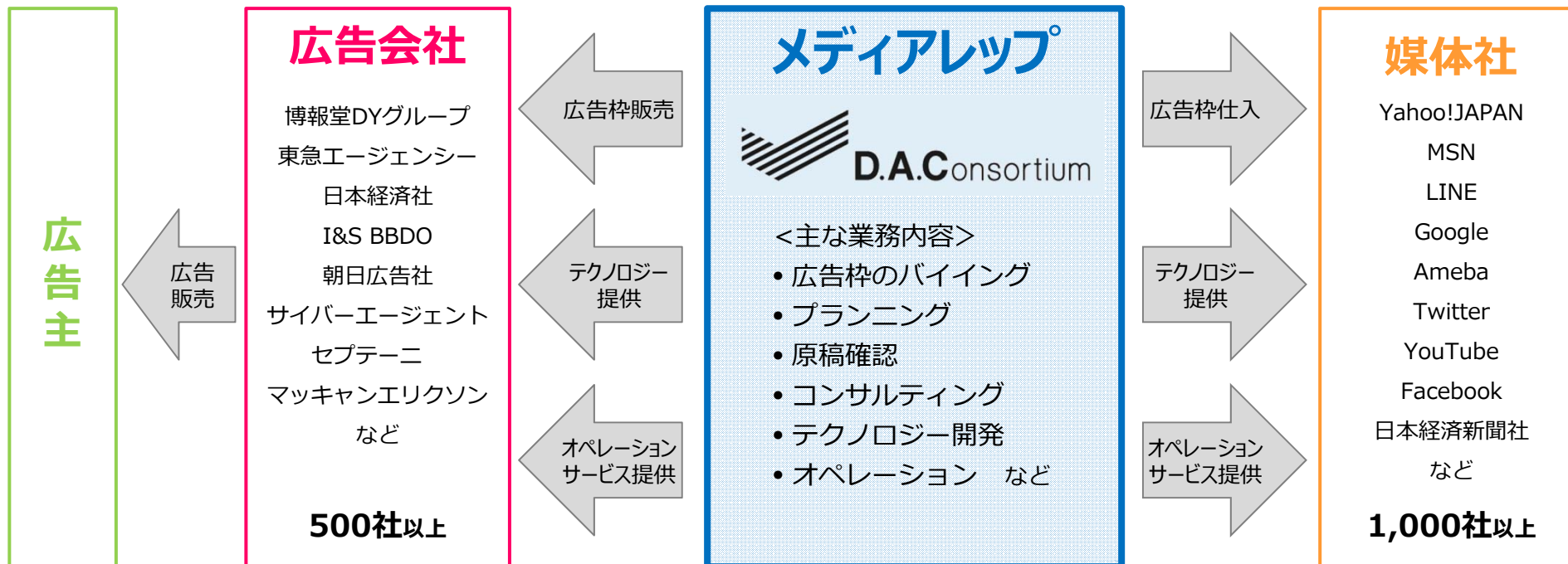
(※) 上記3領域には重複する部分があり、グループ各社は複数の領域において事業を展開しております。

# DACグループのビジネスモデル



# DACの主力事業「メディアレップ」とは

「メディアレップ」として、  
インターネット広告取引に関するあらゆるサービスを提供



## コンソーシアム体制

博報堂DYグループをはじめとした、  
大手の有力な広告会社による  
共同出資体制

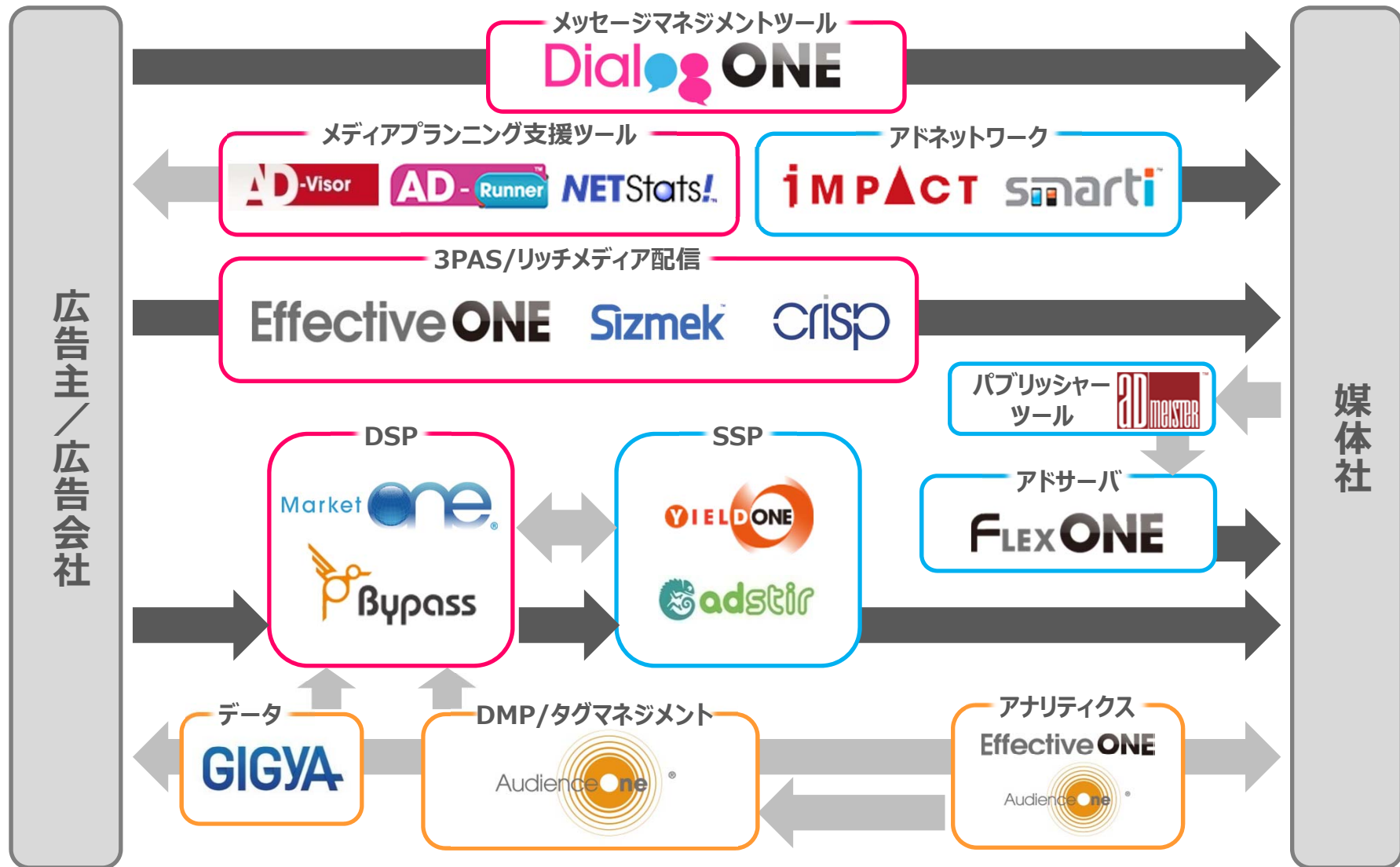
+

## インターネット広告のメディアレップ

媒体社と広告会社の間で、  
インターネット広告取引に関わる  
あらゆるサービスを提供









# DACグループのアドテクノロジーラインナップ



## 主要連結子会社（2015年3月末現在）

社名	保有比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)アイレップ <small>東証二部</small>	57.6%	リスティング広告、SEO、Web解析などのSEM関連サービス事業
 ユナイテッド(株) <small>Mothers</small>	43.3%	スマートフォンメディア事業およびRTB広告事業
 (株)博報堂アイ・スタジオ	60.0%	インターネット広告領域全般における制作業務、システム開発業務、CRM業務
 (株)プラットフォーム・ワン	100.0%	インターネット広告取引のプラットフォームサービスの提供
 (株)アド・プロ	100.0%	インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務
 (株)トーチライト	100.0%	ソーシャルグラフィックマーケティングの総合支援サービスの提供
 (株)Bumblebee	83.2%	スマートフォン・アプリケーションのメディア事業と広告プラットフォーム事業
 北京迪愛慈広告有限公司	50.1%	中国におけるインターネット広告事業
 DAC ASIA PTE. LTD.	100.0%	東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援
 I-DAC PTE. LTD.	85.0%	東南アジア地域における、統合デジタルマーケティングソリューションなどの提供

## 主要持分法適用関連会社（2015年3月末現在）

社名	保有比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)メンバーズ <small>Centrex</small>	18.9%	ウェブインテグレーション、インターネット広告代理事業等を通じたネットビジネス運営代行
 (株)スパイスボックス	34.4%	デジタル・コミュニケーション・デザインにおけるマーケティングおよびコンサルティング
 ADINNOVATION アドイノベーション(株)	18.0%	スマートフォンアプリに特化した総合マーケティング支援
 (株)デジタルブティック	38.2%	コミュニティサイトの企画、制作、運営代行などの各種サービス事業
 livepass(株)	22.4%	スマートフォンアプリベンダー向けASP事業、スマートフォンアプリ分野での広告事業
 Innity Corporation Berhad <small>マレーシア証券市場</small>	25.1%	東南アジア地域におけるオンライン広告取引のプラットフォームおよびアドネットワークの運営

## 主な出資会社（2015年3月末現在）

社名	事業内容
 デジタルカタパルト(株)	PC・モバイル向けデジタルコンテンツ(コミック等)の制作・配信
 データスタジアム(株)	スポーツデータおよび関連ソリューションの開発・提供
 (株)ビデオリサーチインタラクティブ	ネット広告視聴率調査、広告効果測定ツールの提供
 (株)BrandXing	マーケティング、CRMコンサルティング
 (株)オウチーノ <span>Mothers</span>	不動産サイトの企画・制作・運営および広告代理事業
 (株)ボルテージ <span>東証一部</span>	デジタルコンテンツの企画・制作
 (株)mediba	モバイルメディアレップ、モバイルコンテンツの企画・編成・制作
 (株)ゆめみ	モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
 (株)ココア	3D仮想空間サービス「meet-me」の運営
 (株)ALBERT	分析力をコアとし、独自開発のレコメンドエンジンや広告最適化ソリューションを提供
 (株)Origami	次世代eコマースプラットフォーム「Origami」の企画・運営
 ZEDO, Inc.	媒体社向けアドサーバーの開発・提供、動画広告フォーマットの開発・提供
 IPONWEB Holdings Limited	各種広告技術、広告技術クラウドサービスの開発、コンサルティングサービスの提供
 データセクション(株) <span>Mothers</span>	ソーシャルメディア事業、データクロール代行サービス事業、システムインテグレーション事業など

ブランドスローガン

## Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。

- 刻々と変化するデジタル社会の未来に、活力を与える。
- これからのデジタル社会をよりアクティブにし、デジタルの更なる可能性を切り拓いていく。
- 人と人、企業と企業がデジタルを通じてめぐり逢い、共に新しい夢を描ける社会をつくっていく。

## 本資料のご利用にあたって

本資料は、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社の事業及び業界動向についてのデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2015年5月12日現在において利用可能な情報に基づいて、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社により2015年5月12日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

また、事業領域別売上高／売上総利益、販管費内訳、サービス別売上高／売上総利益、フォーマット別・デバイス別・取引手法別売上高、業種別売上高、大型広告主の動向、連結子会社の動向、連単倍率につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり監査法人の監査・レビューを受けておりません。